

# 尾張旭市職員の給与に関する条例及び尾張旭市一般職の任期付職員

## の採用等に関する条例の一部改正について

### 討論要旨 川村つよし議員

反対討論の中で、給与の引上げは、行く行くは増税につながるとの意見があったが、まず、それに反論をしておきたい。

増税につながらない方法を提案している政党もあるとっておきたい。増税につながらない方法として、43兆円とも言われる軍事費の倍増を止めるべきだとおきたい。

景気をよくするためには物が売れなければなりません。この間の市議会の議論を振り返ると、最低賃金の引上げにも反対した方が、さらに市の一般職の給与の引上げにも反対ということになると、どのように市井に暮らす人々の購買力をつけるのか、購買力が上がらなければ、景気の好循環を生み出し、景気回復をしていくのは難しいと思う。

方法は、最低賃金は有効だと思いますし、それから一般の職員の給与引上げも有効だと思います。それをやらないで、どうやって困難な状況を打開するのか、非常に不思議な感じだなあと思いながら、先ほどの反対討論をお聞きいたしました。

この物価高騰の中で、市の職員の給与の引上げは当然行うべきであり、行った上で中小零細企業なども、市職員給与の引上げを見て、引上げに動かしていこう、景気対策のエンジンにもなり、そして全体の給与引上げの力にもなっていくであろう市の職員の引上げは当然を行うべきだということをおっしゃっていただいて、賛成討論といたします。